



～豊かな体験と豊かな学びができる創立147年八幡小学校～

学校教育目標
ともに思いやり
ともに高め合う
八幡の子



1 八幡小学校幼稚園
公式ブログ QRコード
学校・幼稚園の様子をご覧ください。

各種団体との連携

ス民公地八学 P
ボ生民区輔校 T
ッ委館～小連 A
員・小協宮
少・島協協
年高…会議
団齡子平内
者ども会
クも会湯
ラプ泊
等々
(警察)

めざす家庭像

我が子だけでなく、子どもと一緒に幸せに

経営の基本方針

- 1 人権同和教育の充実～Mom(見つめる・思いをめぐらす・向き合う)～
- 2 特別支援教育の充実～「合わそうよ こども心に チューニング」～
- 3 道徳教育の充実～「心のものでさし」を増やす週1回の授業実践～
- 4 体育・健康安全に関する指導・生活指導の充実
- 5 屋久島型ESDの充実～地域を生かした体験活動(地域学校協働活動)～
- 6 生き抜く力をつける学級経営の充実～「一人ひとりの安心できる居場所(学級)づくり」～
- 7 職員研修を活用した資質・能力の向上
- 8 学校運営協議会(コミュニティースクール)との連携充実

めざす学校像

- 子ども、教師、保護者、地域が想いを聴き合い、高め合う学校
- 子ども一人ひとりが達成感を実感する学校(豊かな体験と豊かな学びができる学校!)
- 清掃が行き届き、環境が整備されたきれいな学校

めざす教師像

- 環境の変化を前向きに受け止め、学び続け、子ども一人ひとりの学びを最大限に引き出し、主体的な学びを支援する伴走者としての役割を果たす教師
- 共に理解・尊重し、想いを聴き合う教師(同僚性の向上)
- 「合わそうよ こども心に チューニング」子ども理解と絆を深め、信頼される教師

【職員研修】 学力の実態を的確に捉え、思考力・読解力を育てる授業改善 ～主体的に学ぶ児童の育成をめざして～

※ 教師として資質や専門性を高め合い、全職員主体的・対話的に課題解決を図る。

1テーマ研(授業を通して専門性を高める) 2一般研(幅広い資質を高める研修) 3個人研修(短研他・教育論文・実践記録応募)

めざす子ども像

(あかるく) 将来の自分の姿を思い 学び続ける子ども	(たくましく) 安全、健康で たくましい子ども	(やさしく) 自分も友達も大切に、 想いを聴き合う子ども
----------------------------------	-------------------------------	------------------------------------

一事徹底 「目と心で聴く」

学校でも家庭でも 「ストレッチ運動」

校訓	あかるく	たくましく	やさしく	八幡小の特色	
教育課題	こだわりの実践 確かな学力の 定着・向上	体力・運動能力向上 健康の保持増進	自他を尊重する思いやり のあるやさしい心	屋久島型ESDの充実	熊毛地区唯一の公立幼稚園 八幡幼稚園との連携充実
(八幡の子点)	まず話をよく聴き、自分で判断し責任をもって行動します。 みんなで楽しく学び合い、自分の考えを進んで発表します。 集中して家庭学習に取り組めます。	安全に気を付け、命を守る行動をします。 自分の体力を知り、めあてを持って体力づくりに励みます。 好き嫌いを克服し、早寝・早起きを心がけて健康に過ごします。	地域の方にも、進んであいさつし、あかるく笑顔で過ごします。「 読書礼賛 」 聴き合い、認め合い、励まし合いながら、お互いを高めていきます。 エチケット・マナー・ルール・モラルを大切に行動をします。 読書に親しみ、心を鍛え磨きます。	地域の素材(世界自然遺産・文化)と地域の人のつながりを活用して一人ひとりが輝く八幡小ならではの特色ある学校づくりを推進します。	八幡幼稚園と連携した活動をさらに推進します。(相互交流) 幼小:毎日情報交換 ・保育参観(午前・園長) ・幼稚園とのミーティング(月1回)
重点事項及び具体策	1 活用力を高める探究型授業の実践(こだわりの視点) ①考えさせて、めあてを設定 ②協働的な学び(授業改善) ③振り返り ④できるまでの見届け(毎時間) ⑤読書の育成(読書検定活用) ⑥計算力の育成(小テスト等毎時間) 2 学業指導の徹底 ・読書の育成 ・教師は、聴かせる力をつける。(視覚支援 聞かせる一工夫) ・その子にとって最もよいことは何か。～子どもの権利条約～ (想いを聴き合い、保護者の指導を確認し、尊重する。) 3 単位時間の充実 ・主体的・対話的で深い学び(「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実) ・言語活動の充実(表現力) (分かったことを言葉で重らせる) (タブレット・スマートフォンの効果的な活用) 4 学力の定着・向上 ・NRT、鹿児島学力定着度、全国学力学習状況調査で定着・向上の結果につなげる ・分析(学習問題の計画的な活用) ・くんぐんタイム充実(火・金曜) ・小中連携の充実 ※事務局/八幡小 5 家庭と連携した学習習慣確立 ・タブレットの効果的な活用 ・家庭学習時間の目安(高学年校区) (音読・読書時間20分を含む) 1年30分 2年40分 3年50分 4年60分 5年70分 6年80分 ・+77教育の充実(+77A+77B+)	1 校内外の安全指導の徹底 ・安全点検の徹底 (毎月の点検、危機管理マニュアルの見直し) ・授業時の安全指導 (不審者対応避難訓練含む) 2 調査結果を生かした教科体系的充実 ・運動週間30分確保(課題) ・柔軟性→一校一運動「八幡小ストレッチ」 3 運動大好き「かごしまっ子」の育成 ・一校一運動(朝・5校時はじめめ) ・姿勢体操の日常化 ・チャレンジかごしまの取組(毎学期) ・屋久島一周チャレンジ 4 保健安全に関する指導の充実 ・性に関する指導、がん教育 ・薬物乱用防止教育 ・ むし歯治療率100%継続 (R5 93.3% R6 90.0% R7 100%) ・栄養教諭(養生小)の活用 ・養護教諭の活用(全学年) ・学校保健委員会の充実 ・関係機関との連携	1 人権同和教育の充実 ・心理的安心の確保 (全児童への毎日声かけ) ・Mom(見つめる・思いをめぐらす・向き合う)の徹底 ・多様性を見極めと寛容 2 特別支援教育の充実 ・「個別最適な学び」の定着(合理的配慮) ・特別支援学級の授業提供 ・福祉関係機関との連携(放デイ・相談支援事業所) ◎SOSとWとの常時連携 ・あかつきとの連携 ・巡回相談員との連携(松元さん) ◎チャレンジルームにおける多様な学びの場の創設 3 道徳教育の充実 ・道徳推進教員によるモデル授業提供 ～「心のものでさし」を増やす週1回の道徳授業実践～ ・道徳の授業公開 県民週間での授業公開 4 心の教育の充実 ・「学校楽しいーと」等による実態把握と教育相談の充実 ・相談しやすい体制の充実(SOSの出し方に関する教育) ・不登校児童とのつながり ・ヒーリングスクール ・「学級経営の充実」(居場所づくり・絆づくり)	1 屋久島型ESDの推進 ・総合的な学習の時間 ・各教科・各種活動・教室等 ・3校集団宿泊学習の充実(神山・養生・八幡) ※事務局/八幡小 ・屋久島型ESD推進センターとの連携 ・屋久島ユニア検定 2 環境省アクティブレインジャー との共同学習(H20～3・4年生) ・豊かな海(1学期) ・西部林道・山(2学期) 3 米作り体験の充実(5・6年生) ・外部講師:黒飛さん 4 リモート授業の充実 ・ESD交流学習(3・4年) ()学校とのzoom 5 木育教育の充実 ・MY椅子制作(6年国工) ・「屋久杉について」(3・4年総合) 6 ヤクナゴヨウ実地調査 ・トビウオのすり身調理(川原さん)(3・4年)	1 ざつまいも・じゃがいも栽培(小学生 5年生と) ・手植え、収穫(小学生と) ・焼き芋パーティー(5年生と) ・カレーパーティー 2 合同運動会(10月) 3 共同種目(5年生と) 3 保育/授業参観合同職員研修(10月) 4 生活発表会(12月) 5 年長さんとの体験入学 1年生と交流(3学期) 6 幼小小連携研修会の充実(6・2月) 7 町内保育園との交流の充実 ・安房保育園 ・あゆみの森子ども園 8 園外保育の充実 (手塚さん)(3・4年) ・時期、季節に応じた豊かな体験(通年 月2回)

《特色ある教育活動～多様な地域人材活用～》

- ・屋久島ESD教育推進環境省アクティブレインジャー(3・4年生通年)
 - ・読み聞かせ 有志によるボランティア 通年(毎月)
 - ・溝口さん、相良善さん、若川篤浩さん(さつまいも、じゃがいも全学年・幼稚園)
 - ・前田さん(ストレッチ体操 水泳・陸上 5月 10月)
 - ・福島さん(木育)
 - ・川東さん(トビウオのすり身を使った料理 3・4年 2学期)
 - ・大門さん(陶芸教室 5年生 家庭教育学級 2学期)
 - ・黒飛さん(米作り 5・6年生 通年)(民興倉庫見学 3年)
 - ・手塚さん(ESD環境学習ヤクナゴヨウ 破産島実地調査3・4年生3学期)
 - ・水泳特別指導(強化練習3～6年生 5～7月)(保護者地域4名依頼)
 - ・ライフセーバーによる着衣水泳教室(全学年 7月)
 - ・西さん(木育「椅子づくり」6年生国工 12月)
 - ・鹿島さん(屋久島音頭 運動会 10月)

コミュニティースクール(学校運営協議会)を土台とした学校経営

～学校・家庭・PTA・地域(平内、小島、湯泊)との連携を図り、教育活動の一層の充実を図る～

OPTA活動の充実(愛校作業他)○じょうもん留学生保護者会 月1回の開催(授業参観・情報交換)
○地域学校協働活動(多様な地域人材活用)○地域行事(敬老会・海中温泉祭り・大祭・十五夜等)

メンバー: 区長③、PTA3会長・副会長②、じょうもん留学実行委員長①、町職②、社会体育指導員①、学校長①、教頭(事務局) 計10名

○ R8じょうもん留学生 → 5家族 8名